

チームワークに関する VALUE ルーブリック

詳細は value@aacu.org を参照



VALUE ルーブリックは、全米の大学を代表する専門教職員が、学習の成果に関する各大学のルーブリックや関連文書を調査し、教職員からのフィードバックを参考にして作成されたものである。このルーブリックは、段階的達成レベルを示す能力指標により、各学習成果の原則的な基準を示すものである。このルーブリックは、各大学が学生の学習を評価し考察する目的で使用するものであり、成績をつけるためにしようするものではない。この15のVALUEルーブリックに示された、学生に期待される能力に関しては、各大学、専門分野、コースに応じて、それぞれの解釈が可能である。VALUEルーブリックは、学生の成果に関し共通の手段と理解を共有することで、全ての学部レベルの機関での学生の学習を、一つの基本的な期待レベルの枠組みの中で位置づけるためのものである。

定義

チームワークとは個々のチーム成員の管理の下で行われる行動である（成員がチームの仕事に注ぐ努力、他の成員と協力し合う方法、チームのディスカッションへの貢献の量と質）

概要

学生は様々な状況で様々なチームに参加する。例えば、ある一人の学生は、実験課題を仕上げ、口頭による発表をし、コミュニティサービスプロジェクトを完成するために異なるチームで活動するかもしれない。さらに学生と一緒に活動する人々はそれぞれのチームにおいて異なるであろう。その結果、学生のチームワークスキルを示す成果見本や成果集には、幅広い材料が含まれることが仮定される。本ルーブリックは、これらの全ての異なる状況で機能するよう意図されている。

本ルーブリックが使用される方法には二つの特徴がある。まず、ルーブリックは個々の学生のチームワークを評価するように意図されたものであって、チーム全体を評価するものではない。従って、チーム全体としてはある程度欠点があっても、個々の学生が高い評価を獲得することがある。同様に、チーム全体としてはかなりうまく行っても、個々の学生が低い評価を得ることがありうる。二番目に、本ルーブリックは、**最終成果**の質よりむしろ、**プロセス**の質を測定することを意図している。その結果、成果事例や成果集にはチーム内での個人の相互作用の証拠を含む必要がある。チームワークの最終産物（例、実験レポート）では不十分であるが、それはチームの機能を知るうえでの手掛かりになりえないからである。

この成果の成果事例や成果集は、以下の3つの情報源の内、一つ（あるいは複数）から提供されることが推奨される。（1）チームの機能への貢献に対する学生自身の考察、（2）学生のチームの機能への貢献に対する、仲間のチーム成員からの評価あるいはフィードバック、（3）学生のチームの機能への貢献に関する外部のオブザーバーの評価。これらの3つの情報源は、大学に対して要求する資源が大きく異なる。本ルーブリックを使用する大学は、チームワークの評価に配分できる資源を十分に検討して、優先順位、ニーズ、能力に最適な成果事例や成果集を収集する方法を選択することが推奨される。

チームワークに関する VALUE ルーブリック

詳細は value@aacu.org を参照



定義

チームワークとは個々のチーム成員の管理の下で行われる行動である（成員がチームの仕事に注ぐ努力、他の成員と協力し合う方法、チームのディスカッションへの貢献の量と質）

単独の課題、または複数の課題を統合して、ベンチマーク（基準1）に達しない場合は0点と採点することを推奨する。

	最終基準	中間基準		ベンチマーク
	4	3	2	1
チーム・ミーティングへの貢献	代案や代案提案のメリットを明確にすることでチームが前進するのを助ける。	他人の考えを基に、代替案や行動指針を提供する。	グループの仕事を進めるための新しい提案をする。	考えを共有はするが、グループの仕事を進めはしない。
チーム成員の貢献促進	他人の貢献に基づいて建設的に事を進め、他人の貢献を統合するとともに、成員が参加していないことに気付いた場合、参加を促すことにより、ミーティングへの貢献を促進するような方法でチームの成員を参加させる。	他人の貢献に基づいて建設的に事を進める、あるいは他人の貢献を統合することにより、ミーティングへの貢献を促進するような方法でチームの成員を参加させる。	他のチーム成員の見解の言い換えや、明確にするため質問をすることにより、ミーティングへの貢献を促進するような方法でチームの成員を参加させる。	交代し、遮ることなく他人の意見を聞くことで、チームの成員を参加させる。
チーム・ミーティング外での個人貢献	締め切りまでに割り当てられた仕事を全て終える；達成した仕事は包括的で徹底しておりプロジェクトを推進する。 他のチーム成員が割り当てられた仕事を同じように高い水準で仕上げられるように積極的に支援する。	締め切りまでに割り当てられた仕事を全て終える；達成した仕事は包括的で徹底しておりプロジェクトを推進する。	締め切りまでに割り当てられた仕事を全て終える；達成した仕事がプロジェクトを推進する。	締め切りまでに割り当てられた仕事を全て終える。
建設的なチーム風土の育成	以下の全てを行うことで建設的なチーム風土を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションにおいて礼儀正しく建設的であることでチーム成員に敬意を表する。 前向きな口調または書き言葉、表情やボディランゲージを用い、チームとその仕事について前向きな態度を伝える。 タスクの重要性について、およびそれを遂行するチームの能力に 	以下のいずれか三つを行うことで建設的なチーム風土を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションにおいて礼儀正しく建設的であることでチーム成員に敬意を表する。 前向きな口調または書き言葉、表情やボディランゲージを用い、チームとその仕事について前向きな態度を伝え 	以下のいずれか二つを行うことで建設的なチーム風土を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションにおいて礼儀正しく建設的であることでチーム成員に敬意を表する。 前向きな口調または書き言葉、表情やボディランゲージを用い、チームとその仕事について前向きな態度を伝え 	以下のいずれか一つを行うことで建設的なチーム風土を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションにおいて礼儀正しく建設的であることでチーム成員に敬意を表する。 前向きな口調または書き言葉、表情やボディランゲージを用い、チームとその仕事について前向きな態度を伝え

チームワークに関する VALUE ルーブリック

詳細は value@aacu.org を参照



	<p>ついて自信を表明することによりチーム成員を動機づける。</p> <ul style="list-style-type: none"> • チーム成員に援助や激励を与える。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> • タスクの重要性について、およびそれを遂行するチームの能力について自信を表明することによりチーム成員を動機づける。 • チーム成員に援助や激励を与える。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> • タスクの重要性について、およびそれを遂行するチームの能力について自信を表明することによりチーム成員を動機づける。 • チーム成員に援助や激励を与える。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> • タスクの重要性について、およびそれを遂行するチームの能力について自信を表明することによりチーム成員を動機づける。 • チーム成員に援助や激励を与える。
対立への対応	<p>破壊的な対立に直接、建設的に対処し、全体的なチームの結束力と将来の有効性を高めるような方法でそれに対処・解決するよう手助けする。</p>	<p>対立を発見、認識し、それに関わり続ける。</p>	<p>焦点を（対立から離れて）見解の一致点、検討中の課題へと切り替える。</p>	<p>代替的見解・考え・意見を受動的に受け入れる。</p>